

取組と目標に対する自己評価シート

年度	令和7年度
----	-------

後期（実績評価）

実施内容

一般介護予防事業の介護予防普及啓発事業におけるいきいき百歳体操の普及啓発や地域介護予防活動支援事業におけるふまねっとサポーター等への支援を通じ、介護サービスや介護予防・生活支援サービス事業の利用を促進することによって要支援状態の重度化を抑止すべき方々を抽出し、ケアプラン点検を積極的に行うなど自立に向けた介護サービスを推進し、介護認定の軽度化が進むよう推進する。

自己評価結果 ○

要支援認定率（①要支援1・2の第1号被保険者数／第1号被保険者数）
 （②要支援1・2の第1号被保険者数／第1号認定者数）

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 12 年度
目標①（推計）	6.00%	6.50%	6.50%	7.00%	7.50%	7.50%	7.50%
実績①	6.39%	6.29%	6.67%	7.68%	7.87%	/	/
実績②	29.3%	30.4%	31.7%	35.3%	36.9%	/	/

（実績：介護保険事業状況報告（各年度9月月報））

令和7年度の第1号被保険者に対する要支援1・2の第1号被保険者の割合は目標値を上回り、認定者に対する要支援者の割合も前年度以前と比較して上回っている。
 また、令和6年度に引き続き令和7年度の実績も目標を上回り、一時的なものでないことが確認できる。

課題と対応策

令和7年度の実績は目標値を超えており、活動の成果が表れているものとする。
 また、前回介護度から改善した人の割合も増えており（令和6年度15.9%、令和7年度24.6%）
 今後も地域包括支援センターと連携し、予防に力をいれるとともに、町内事業者と連携を図り、ケアプラン点検を積極的に行うなど、要支援状態・要介護状態の重度化を抑止したいと考える。